

昭和十四年十一月十四日

木林川部隊特種慰心安業業務ニ関スル規定

木林川部隊

第一 本規之ハ森川部隊警備地域内特種慰勞業務ニ関シ規定ス
 第二 特種慰勞業務所開設ノ趣旨ハ將兵利便ノ氣風ヲ
 緩和調節シ以テ軍紀振作ノ助ヲラシムルニ在リ
 第三 從和調節シ以テ軍紀振作ノ助ヲラシムルニ在リ
 第四 從テニガ將大勵ヌハ宣傳ニ墮スルノ行爲ハ嚴ニ取締ラ要
 第五 警備地域内ノ慰勞業務ヲ安良施スル爲メ委員ヲ任
 命ス

其差支及任務分担附表第一ノ如シ

- 第一 警備隊長ハ尉安業務ヲ監督科目指導スルモノトス
- 第二 慰勞安所及食堂附近ノ警備成營軍紀風紀ノ取締ハ
 軍容鎮及葛店警備隊長ト担任トス
- 第三 尉安所ハ葛店及華店鎮ニモラ設ケ
- 第四 特種慰勞安所ニ要スル經費ハ一切經營者ト負担トス
 而シテ經營者ハ庄ノ諸項ヲ確實ニ管理施スベシ

陸軍省

設置ノ旨ハ二反シテ六諸規定ノ履行不確ナルモノハ
 警備隊ヲ停止シテ去ラ命ズ

- 1 指定セシムタル階級以外ノ者ノ令入ヲ嚴守スベシ
- 2 營業時間ノ止嚴守スベシ
- 3 料金及所定時間ヲ明瞭ナル所ニ標示スベシ
- 4 入所券「ワック」ハ警備隊ニテ發行スル尉安許可證ト
 料金トシテ交換ニ交附スベシ
- 5 巡察者ニ對シテハ利用者概テ報告スベシ
- 6 毎週土曜日ハニヨリノ開業トシ同ハ校徴ヲ受ケズ
 又毎聯第三土曜日ハ公休日トシ第一土曜日ニハ健康
 診断ヲ受ケルベシ
- 7 尉安所内ヲ清潔ニシ飲食物及酒肴ハ販
 賣スラ禁ス

- 1 慰安婦ハ身体ヲ清潔ニシテ室内ヲ清掃シテ且
カックラ交附シ道クベシク洗滌設備ヲ整へてカ行
ヲ監督スベシ
- 2 梅毒室ヲ設備シ不合格者ハ之ヲ隔離収容シ 痲痺者ハ
自室ニ於テ保養セシムベシ但シ産婦ハ日ノ旨標示スベシ
- 3 経産者ハ公刊日ノ眞ト表ヲ製行シ毎週月曜日監シ備
隊長ヲ經テ所務本部 報告スベシ
- 4 慰安婦ノ外多ニ関シテハ所務一長ノ許可ヲ受ケルベシ
- 5 慰安所ヲ利用セトスルトモ以下ノ各號ヲ遵守スベシ
第一 耻障ニテ發行スル慰安許可證ヲ携行シ入所ヲ購入ニ
際シ慰安所經 産者ニテ大丹スベシオニ券ノ一回限リトス
- 6 飲酒飲町セルモノ入所ヲ禁ズ
- 7 飲食ヲ持入ヲ許サズ
- 8 慰安所内ニ於テ喧嘩ナルベカラズ

陸軍
東京小津船

- 1 慰安婦對ニ粗暴ヲ行ハスベカラズ
- 2 川濱後ハハズ洗滌スベシ
- 3 利用時間ヲ嚴守シ他々迷惑ヲ及ボハカラス
- 4 慰安所附近ノ支那街ニ立入ルベカラズ
- 5 第九製所ハ左ノ時間及区分ニ依リテヲ利用スベシ
第一 第三萬石警備隊 新庄警備隊
第二 第四華谷鎮警備隊
第三 第二開設時期ノ別ニ示ス
- 6 時間
一〇〇〇 — 一八〇〇
一九〇〇 — 二一〇〇
- 7 但シ土曜日は一ニヨリ開業ナ
第十利用料金ハ左ノ区分ニ依ル
- 8 將校 時間 三円〇〇

下士官 一分 一二。

兵 三十分 一〇〇。

但シ「サック」ハ経営者ノ支弁トス
 第十一「店業」ヲ停止シタルトキハモテ入ロニ標示シ軍人軍屬
 ノ立入ヲ嚴禁ス

第十二慰安所設置所別紙附圖第一第二如シ

第十三各隊ノ利用日ハ別ニ示ス
 第十四各隊ノ食之屋ノ利用日ハ慰安所ノ利用日ニ同シ

第十五各隊ノ食堂ノ経営者ハ第七及其ノ第二第三第十
 頃ヲ確安員ニ委行スベシ

第十六食堂ハ営業時間販賣品ヲ左ノ如ク定ム
 毎週「一〇〇」一「二一〇」ニシテ
 但シ第一第三土曜日ハ休業トス
 菓子及一般飲食物酒等

陸軍 東京小隊前

附表第一

本村川部隊持種慰安業務要員

任 務 官名

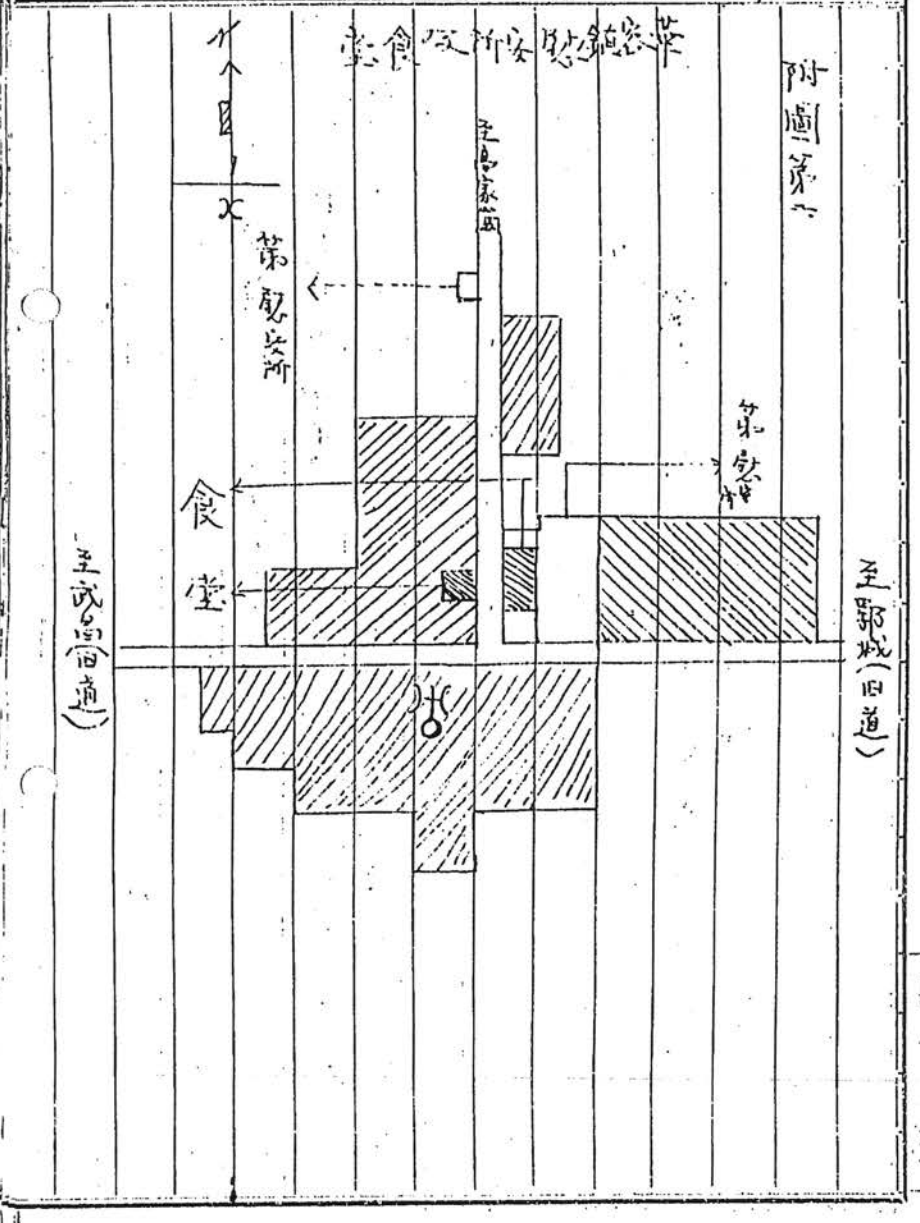
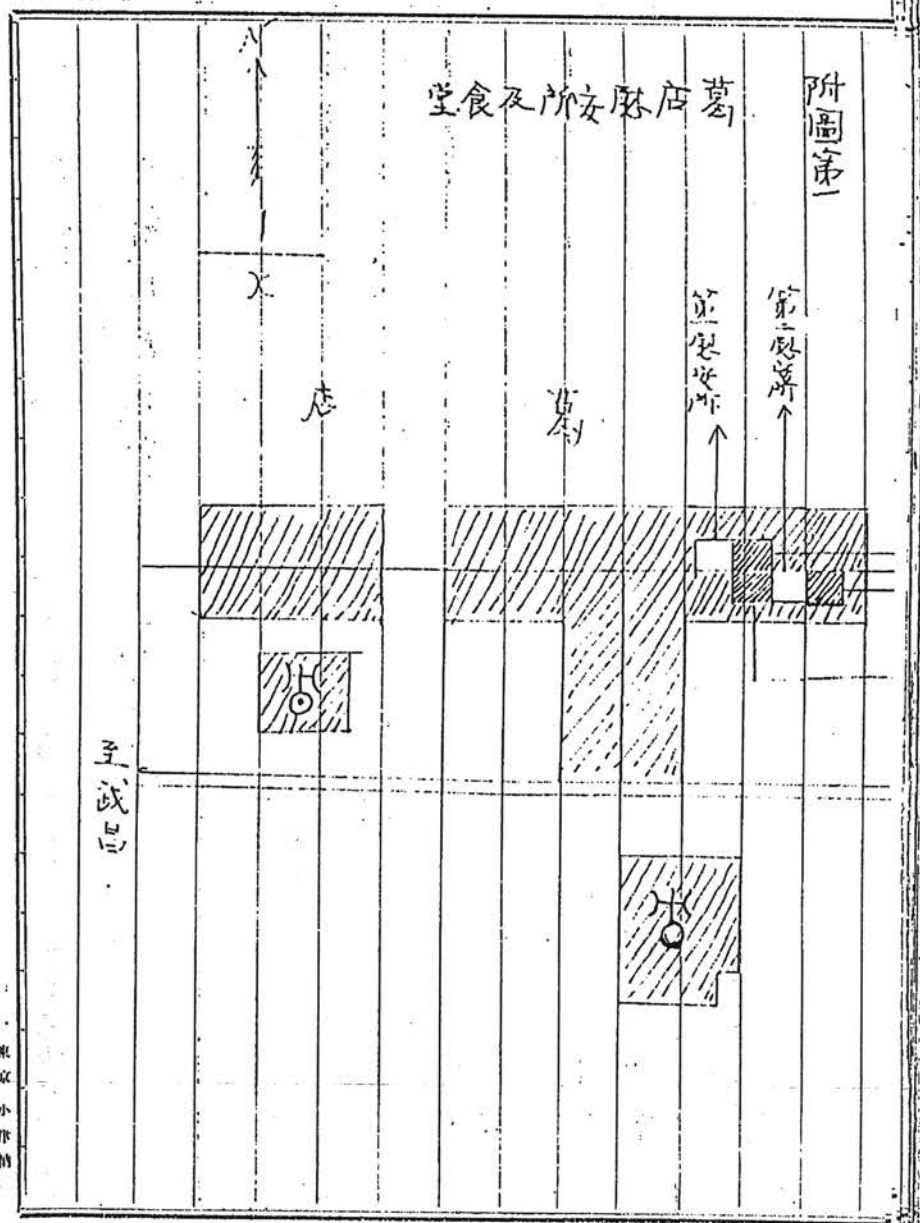
慰安ノ関スル業務全般統制 職本 村上大尉

第一第二慰安所支店食堂ノ経営指導 中島少尉

第三第四慰安所及食堂ノ経営指導 内田中尉

慰安婦検査及衛生施設指導 古賀中尉

→ 食堂 至華容鎮



陸軍

東亞小隊